

図表1 でんさいネットのトップ画面

トップ

債権情報照会

債権発生請求

債権譲渡請求

債権一括請求

融資申込

その他請求

管理業務

トップ

■ ログインアカウント情報

株式会社〇〇〇〇

近代太郎 様

〇〇〇〇-〇〇〇〇@〇〇〇〇〇.co.jp

前回ご利用日時

0000/00/00 00:00:00

■ 通知情報一覧

詳細	重要度	ご案内日時 (通知管理番号)	【通知の種類】 タイトル
詳細		0000/00/00 0:00 (T0000000000000000000000)	【発生記録(債務者請求)】 発生記録(債務者請求方式)通知

通知情報一覧

■ 未承諾分の取引状況

未承諾の取引は合計0件です。

☐ 承諾仮登録待ち取引件数 - 0件(期限間近 - 0件)
 直近14日間の承諾仮登録待ちの期限切れ・無効※ - 0件(未承諾に含まず)
☐ 承諾差戻し取引件数 - 0件(期限間近 - 0件、期限切れ - 0件)
☐ 承諾承認待ち取引件数 - 0件(期限間近 - 0件、期限切れ - 0件)

■ 未完了取引

現在の未完了取引は合計3件です。

☐ 承諾仮登録待ち取引件数 - 0件(期限間近 - 0件)
 直近14日間の承諾仮登録待ちの期限切れ・無効※ - 0件(未完了に含まず)
☐ 差戻し取引件数 - 0件(期限間近 - 0件、期限切れ - 0件)
☐ 承認待ち取引件数 - 3件(期限間近 - 0件、期限切れ - 0件)

承諾待ち一覧

差戻し中一覧

承認待ち一覧

※直近14日間で、みなし否認等により、期限切れもしくは無効になった承諾仮登録待ちの件数です。
なお、期限切れ・無効となった承諾仮登録待ちは、承諾待ち一覧より自動で削除されます。

■ 承認未承認状況一覧

申請(仮登録)済みのお取引の、処理状況を確認できます。

承認未承認状況一覧

(出所) でんさいネットのホームページより一部加工

でんさいネットの操作方法是 こゝアドバイスしよう

ここでは、でんさいネットの基本的な操作方法について、操作画面の見本を掲載して解説していく。

1 トップ画面

本

稿では、でんさいネットのオペレーションの中でも基本的なものに絞って解説する。特に図表1のトップ画面は、でんさいネット全体の機能を概観するうえで基本となるものだ。でんさい取引の業務メニューごとに、操作方法を見ていく。

トップ画面の一番上に 7つのメニューが表示

「でんさい取引のメニュー」トップ画面の一番上とところに、業務メニューが表示されている。左から順に、①債権情報照会、②債権発生請求、③債権譲渡請求、④債権一括請求、⑤融資申込、⑥その他請求、⑦管理業務といったメニューがある。まず取引としてコアになるのが②と③である。例えば、

売主（債権者）A社・買主（債務者）B社間で、商取引が行われたとする。代金決済を受取手形や売掛金に代わって「でんさい」として行おうとするとき、その債権をシステム上、②で発生させる。これは、A社とB社のどちらを起動とすることもできる。

そして、A社は手形を裏書譲渡できるように、でんさいを全部（あるいは一部）譲渡できる。これが③である。

なお、でんさい取引が大量・反復的に生じる先もあるが、そうした先にとって便利な機能が④債権一括請求である。これには、あらかじめ反復取引先を情報登録しておくことが大切だ。

でんさい取引③の債権譲渡請求を行うとき、手形の裏書に相当するものとして、保



証を付す（保証記録請求）あるいは支払期日の延長などの変更が生じる（変更記録の請求）ケースもある。⑥その他請求は、このような状況に対応するメニューである。そして、②から⑥の債権の状況を確認するメニューが、①債権情報照会である。

でんさい割引などの与信を行う場合は、⑤融資申込メニューを選択する。⑦管理業務には、②から⑥の取引履歴の照会、あるいは取引先の登録や変更、さらには取引を制限

する先の設定などを行うメニューも用意されている。

「でんさい取引のタイプ」図表1を見ると、中段に

「未承諾分の取引状況」という項目がある。また、その下には「未完了取引」という項目もある。

でんさいシステムでは、「承認」と「承諾」という二つの概念を区別しておく必要がある。簡単にいえば、承認とはオペレーションにおける担当者から承認者の流れを想定するとよい。

これは一般の事務でいう「係↓検印」のようなものである。担当者が登録入力した段階では「仮登録の完了」ということであり、承認者が承認するまでは未完了ということになる。

一方、承諾とは取引でいえば「買主B社↓売主A社」の流れを想定する。このように、でんさいシステムのメニューによって、承認を要するものと承諾を要するものに区分されている。

通知情報は 一覧表示や 検索が可能

【通知情報の管理】
トップ画面の中段近くに

「通知情報一覧」という項目がある。ここには、例えば債権者が発生記録請求をして、債務者に対してその承諾を求めてきたことの通知や、取引金融機関宛てに譲渡記録請求をしたことの結果通知などが示されている。

トップ画面上は日時とタイトルが示されているだけだが、左端の詳細ボタンを押すと、記録番号、決済口座、債権の期日や債務者名といったさらに詳しい情報が別ウィンドウで表示される。

このトップ画面以外にもある、その他の通知情報を検索したいときには、通知情報一覧ボタンを押すと検索条件の入力画面が出てくる。ここで、日時・決済口座などをキーに検索することもできるし、発生記録・譲渡記録などの用語入力でも検索が可能だ。以上がトップ画面の主な操作である。